あいち民研公開シンポジウム

子どものいのちを守るために

―児童虐待のリアルと向き合う―

今、児童虐待が大きな社会問題となっています。愛知県では昨年1月、乳児の三つ子を投げ落とし死亡させた事件が起きました。千葉では栗原心愛さんが、札幌では池田詩梨ちゃんが、目黒では船戸結愛ちゃんが親からの虐待で尊いいのちを落としています。今回のシンポジウムでは、児童虐待の背景にある社会の構図や家族の問題、児童保護をめぐる最近の動向などを検討します。そして私たちはこれから児童虐待の問題にどのように向き合っていくのか考えていきたいと思います。

パネラー

折出　健二さん（愛知教育大学名誉教授）

山田　麻紗子さん（人間環境大学教授・元家裁調査官）

萬屋　育子さん（CAPNA理事、元児童相談センター長）

日時:2019年10月20日（日）午後1時15分から4時15分

会場:名古屋市公会堂2階第2集会室

（名古屋•JR/地下鉄鶴舞駅）

参加費:500円（あいち民研会員は300円）
学生・生徒は無料　（予約不要）

あいち県民教育研究所　〒462-0804名古屋市北区上飯田南町2-18-1あいち子ども会館気付
http://aichi-minken.sakura.ne.jp　office@aichi-minken.sakura.ne.jp

参照：あいち民研2019年度総会記念講演「虐待の連鎖を断ち切るためには～「福祉」と「教育」の融合を目指して～」
冨田正美さん(前愛知県教委生涯学習課長）http://aichi-minken.sakura.ne.jp/pg158.html